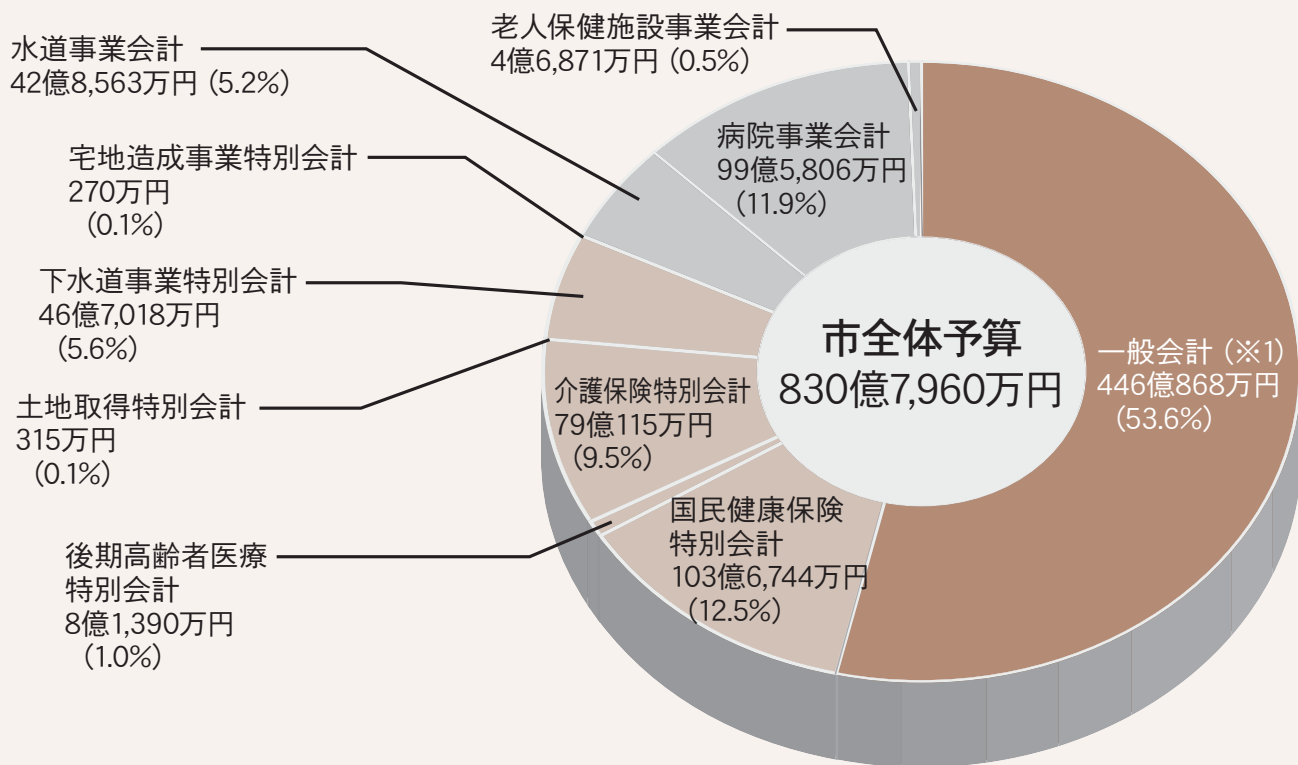


平成26年度 登米市の 予算とまちづくり

平成26年度の予算の概要をとりまとめましたのでお知らせします。
 本年度の予算は、東日本大震災からの災害復旧事業がほぼ終了し、消防・救急の充実や暮らしを支える基盤整備に力を入れた予算になっています。
 登米市の行財政運営は、地方交付税などの歳入の減少や、扶助費などの歳出の増加などから、厳しい状況が見込まれており、引き続き、経常経費の削減や事業の厳選など行財政改革に取り組んでまいります。

1 平成26年度予算の全体

登米市には、一般会計(※1)のほかに国民健康保険特別会計など6つの特別会計(※2)と病院事業など3つの企業会計(※3)があり、会計ごとの予算額は次のとおりとなりました。



- (※1) 一般会計
 地方交付税、国・県支出金、市税を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策にかかる経費の会計
- (※2) 特別会計
 国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業で、保険料など特定の財源でまかなわれ、一般会計と区別して経理する必要がある会計
- (※3) 企業会計
 病院事業や水道事業など企業的な事業で、サービスを受ける方の料金で運営することを原則とした会計

2 一般会計のあらまし

登米市の平成 26 年度一般会計予算額は、総額約 447 億円となりました。

歳入では、地方交付税などの交付金が約 210 億円、国・県支出金が約 63 億円、これらを合わせると約 273 億円に達して歳入合計の 61%を占めており、依然として国や県などへの依存度合いが高い状態にあります。

歳出では、福祉向上などの民生費が約 110 億円と最も多く、次いで市民を守る消防・救急や市の管理業務である総務費、議会運営関連経費を合わせて約 79 億円、借入金の返済に使われる公債費と健康づくりや環境対策に使われる衛生費が約 62 億円と続いています。

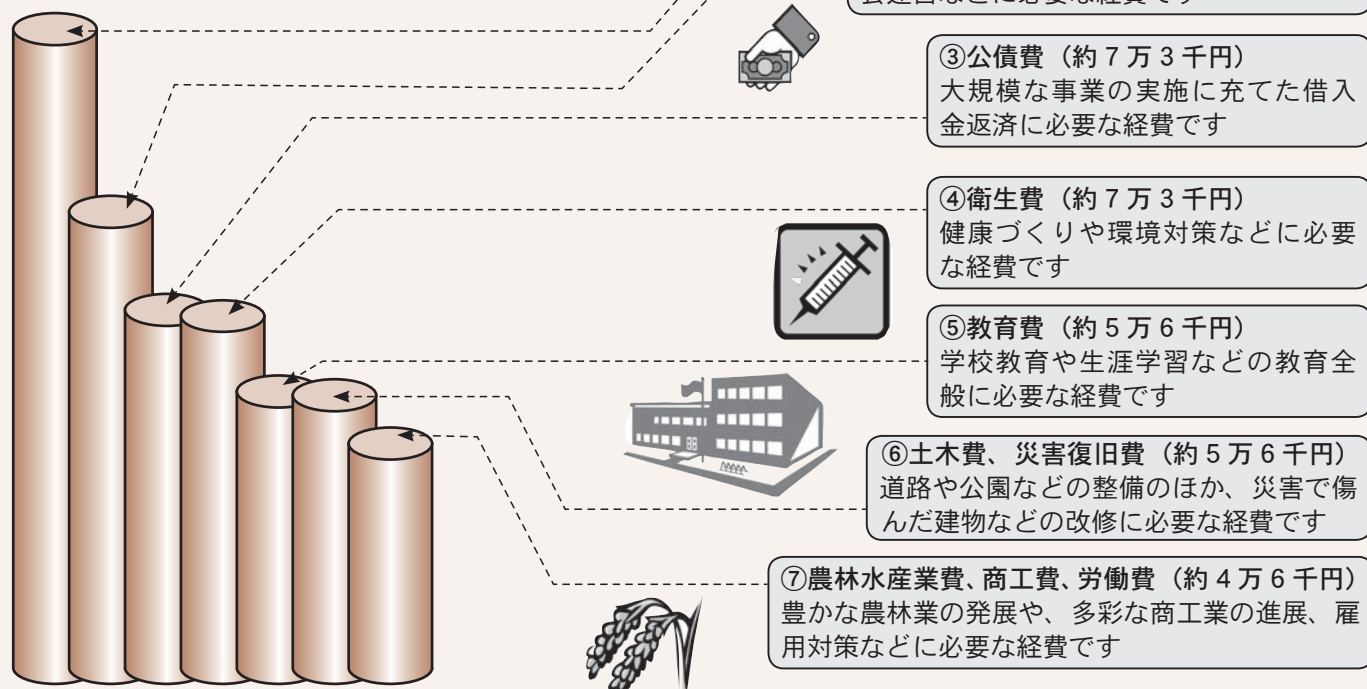
歳入の内訳	
市税	71億3,443万円
使用料及び手数料など	20億6,442万円
地方交付税、 地方譲与税、各種交付金	209億6,279万円
国・県支出金	63億3,420万円
市債	52億3,240万円
繰入金	28億8,044万円
合 計	446億868万円

歳出の内訳	
①民生費	110億2,227万円
②消防費、総務費、議会費	78億6,960万円
③公債費	61億9,627万円
④衛生費	61億7,703万円
⑤教育費	47億6,856万円
⑥土木費、災害復旧費	47億419万円
⑦農林水産業費、商工費、労働費	38億7,076万円
合 計	446億868万円

■ 私たち市民 1 人あたりではこう使われます

本年度の予算約 447 億円を私たち 1 人当たりで考えると、下のようなグラフになります。
(平成 26 年 3 月末の登米市民の人口 83,991 人で計算しています。)

分野別で一番大きなウエートを占めている民生費は、私たち 1 人当たりで約 13 万 1 千円、次に大きな消防費、総務費、議会費は約 9 万 3 千円、公債費と衛生費が約 7 万 3 千円と続きます。



3 多彩な事業に取り組みます

①

人と自然が共生する“うるおい”のあるまちづくり・・・・・・・・・・43億8,205万円
(私たち1人あたりでは 約5万円)

水辺や森林、田園など『水の里』としての豊かな自然環境を守り生かすとともに、限りある資源を大切に、大量消費・大量廃棄の生活様式の見直しを進めていくため、次の事業を行います。

- サンクチュアリセンターリニューアル事業【新規】
- 下水道整備事業【拡充】
- 一般廃棄物第二最終処分場整備事業【拡充】
- 一般廃棄物第二処理施設整備事業【拡充】

②

大地の恵みと人の技を生かした“活力”のあるまちづくり・・・・・・・・・・30億4,820万円
(私たち1人あたりでは 約4万円)

豊富な地域資源やさまざまな技術、交通・情報ネットワークを活用しながら、農業をはじめ林業や商業、工業、観光など多様な産業の振興を図るため、次の事業を行います。

- 環境保全型農業推進事業【拡充】
- 水田農業構造改革対策事業
- 畜産総合振興対策事業
- 園芸作物支援対策事業
- 豊里地域産物活用施設(がんばる館)改修事業【新規】
- 特用林産物総合支援事業【拡充】
- 地域材需要拡大支援事業
- 登米ふるさとベンチャー創業支援対策事業【新規】
- 産学官連携研究開発等支援事業【新規】
- ビジネスチャンス支援事業【拡充】



豊里地域産物活用施設(がんばる館)

③

安全に安心して暮らせる“やすらぎ”のあるまちづくり・・・・・・・・・・184億6,144万円
私たち1人あたりでは 約22万円)

保健・医療・福祉の充実により、だれもが健康で生きがいを持てるまちづくりを進めるとともに、防災・防犯対策の充実を図るため、次の事業を行います。

- とめ健康ウォーキング事業【新規】
- 任意予防接種助成事業【拡充】
- 病院事業(線出金)【拡充】
- 検診事業
- 障害者自動車燃料費助成事業【新規】
- 保育所備品整備事業
- 認可外保育施設保育料助成事業
- 防災ステーション整備事業【新規】
- 防犯灯整備事業【拡充】
- 消防・救急無線デジタル化整備事業【拡充】
- 固定系防災行政無線屋外子局施設修繕事業【拡充】
- 指定避難所再生可能エネルギー等導入事業【拡充】
- 防災情報伝達手段拡充事業【拡充】
- 消防出張所整備事業
- 防火水槽整備事業



平成26年度健康ウォーキング研修会

4

便利で快適に暮らせる“ゆとり”のあるまちづくり・・・・・・・・・・33億8,466万円
(私たち1人当たりでは 約4万円)

地域の歴史と個性を生かしながら、市街地・集落の整備を進めるとともに、交通網や情報通信基盤の整備を進め、若者の定住を促すため、次の事業を行います。

- 地域おこし協力隊による地域活性化事業【**拡充**】
- 市民バス利用環境改善事業【**拡充**】
- 道路機能向上対策事業【**新規**】
- 都市計画街路整備事業（梅ノ木平柳線）【**新規**】
- 道路新設改良事業【**拡充**】
- 橋梁長寿命化事業【**拡充**】
- 市民バス等運行事業（生活交通確保対策）



「綱木之里大名行列」体験型イベント

5

豊かな心と個性を育む“ふれあい”のまちづくり・・・・・・・・・・50億4,196万円
(私たち1人当たりでは 約6万円)

幼稚園から小・中学校までの学校教育の充実を図るとともに、市民の皆さんが、これまで地域で培われてきた文化・芸術やスポーツなどを生涯にわたって学び、楽しむことにより、豊かな心と個性を育み、さまざまな交流が活発に展開されるように、次の事業を行います。

- 学校トイレ環境整備事業【**新規**】
- 市内幼稚園給食提供事業【**新規**】
- 学び支援コーディネーター配置事業【**拡充**】
- 学校・地域教育力向上対策事業【**拡充**】
- 豊里公民館施設改修事業【**新規**】

6

市民の創造力を生かした“協働”のまちづくり・・・・・・・・・・102億9,037万円
(私たち1人当たりでは 約12万円)

行政組織のスリム化とともに行政サービスの維持・向上に努め、市民と行政の新たなパートナーシップを築き、市民を中心とした地域づくりを進めていくため、次の事業を行います。

- 協働のまちづくり事業【**拡充**】
- 結婚活動支援事業
- 男女共同参画社会づくり推進事業
- 協働のまちづくり地域交付金事業
- 公用車広告掲載事業【**新規**】



石越地区地域づくり計画策定委員会ワークショップ

※より詳細な資料をご覧になりたい方は、登米市ホームページ(<http://www.city.tome.miyagi.jp/>)の「行政情報」→「市の財政」でお知らせしております。なお、ホームページを見ることができない方には、各総合支所窓口で資料を用意しておりますので、お近くの総合支所にお越しください。

【問い合わせ】企画部財政課(財政一係) ☎ 0220(22)2159